

平成17年度春季全国大会シンポジウム基調講演の募集について

本会では、毎年、春季全国大会において、溶接・接合工学に関する特定の課題について、シンポジウムを開催しています。来る平成17年度春季全国大会においては、下記の主題の下、シンポジウムを開催いたします。

シンポジウムをより実りのあるものとするため、基調講演を広く募集いたします。

会員各位におかれましては、奮ってご応募下さいますよう、お願い申し上げます。

1. 主題：「自動車軽量化の動向とその接合技術」

2. 座長：小林紘二郎（大阪大学）

趣旨：自動車の燃費の向上は、エネルギー消費の削減やCO₂排出量の抑制と言った地球環境問題への対応の観点から緊急の社会的要請となっている。例えば、自動車によるCO₂排出量は総排出量の20%程度に上ると言われている。このため、低燃費車の開発は国際的な課題となっており、米国のPNGV（Partnership for New Generation of Vehicle）では、2005年に80 MPG、2010年には100 MPGの燃費の達成を目指している。欧州においては100 km/3 Lの低燃費車の開発や、2005年に対1995年比25%の燃費改善目標が掲げられている。また、我が国においても2010年に対1995年比20%の燃費改善が検討されている。

自動車の燃費を向上させるためには、エンジンや駆動系の効率向上、走行抵抗の低減とともに、車体の軽量化が有効な手段であり、100 kgの軽量化によって1～1.5 km/L燃費が向上すると言われている。自動車の車体を軽量化するためには、従来の車体構造の改善と

材料の置換が必要である。

そこで、まず自動車の軽量化を鉄鋼材料構造、アルミニウム材料構造、鉄鋼—アルミニウム・ハイブリッド構造という3つの観点から検証し、今後の自動車の溶接・接合技術の動向を検討する。

3. 日時：平成17年4月20日（水）14:10～17:00

4. 場所：日本教育会館（東京）

5. 基調講演申し込み方法

任意の用紙にタイトル、著者、アブストラクト連絡先をご記入の上、学会事務局に提出下さい。

6. 申し込み締め切り日：平成16年8月30日（月）

7. 講演採否

申し込みいただいた講演は、採否決定次第、お知らせいたします。

8. 前刷原稿提出期日：平成16年11月30日（火）

採択された講演は、論文集第1号（2月号）に前刷りを掲載いたしますので、所定のオフセット原稿用紙6枚以内（表、図、写真を含む）の原稿を作成し、ご提出下さい。なお、講演時間は、1件20～25分程度を予定します。

9. 討論・質問の申込み

講演前刷りをご覧いただいたうえで、討論および質問を募集いたします。積極的に参加いただくことを期待します。

討論・質問の希望者は、対象講演と質問内容を簡潔に記載し、平成17年3月8日（火）までに、学会事務局にて、ご提出ください。